

第31回教育研究評議会議事概要

日 時 平成18年11月17日（金）13時30分～15時40分
場 所 事務局大会議室
出席者 林（議長），長野，鹿野，橋本，久保田，笠井，片桐，矢倉，前田，生田，中島，
中尾，金子，石橋，中沼，柴田，久保，向，石田，佐藤，富田，古畑，鹿島，山
口，（本木），（中村厚），（中村信），（岡本）
欠席者 野村，尾田，天野，辻，樫見，（中元）

1 前回議事確認

第30回教育研究評議会（10月20日開催）

2 協 議

（1）教員組織の在り方について

本木理事から、新助手の任期制について、総務企画会議で再検討した結果、原報告どおり新助手には任期制を適用しないことを確認した旨の報告があり、引き続き、この報告を基に審議の結果、[資料1]の原案どおり新助手に係る任期制を適用しないことが承認された。

（2）金沢大学教員選考基準について

本木理事から、教員組織の見直しに伴う全学的な教員選考基準について、現在総務企画会議で検討中であり、評議員からの意見を参考に12月8日の総務企画会議で協議の上次回の本会議で改めて審議願いたい旨の説明があり、ついでには、[資料2]の選考基準について意見があれば今月中に総務部人事課まで提出するよう要請があった。

（3）教員評価について

橋本理事から、教員の点検・評価に係る教育評価等検討委員会の検討結果について、[資料3]に基づき説明があり、併せて、法務研究科の意見が未聴取であること、当研究科の委員を今後追加することの補足説明があった。引き続き、本大綱について審議の結果、評価期間、部局教員評価委員会の設置主体、再評価に際しての委員会に対する意見聴取等について意見が出され、これらを教育評価等検討委員会に報告し、その検討結果により若干の手直しもあり得ることを確認した上で承認された。

なお、細部に渡る問題等は今後の実施要項作成時に検討し、更に平成19年度の試行後に見直すことを含めて了承された。

3 報 告

（1）人事について

議長から、標記について、[資料4]に基づき報告があった。

- (2) 平成18年度入試手当について
人事課長から、昨年度に新設した入試手当を業務の実態に即して見直すことについて、[資料5]に基づき説明があった。
- (3) 寄附講座の設置について
長野理事から、大学院医学系研究科における地域連携腫瘍内科学に係る寄附講座の設置について、[資料6]に基づき説明があった。
- (4) 金沢大学学術情報リポジトリ（KURA）の説明会開催の依頼について
図書館長から、標記説明会を昨年度に引き続き教授会の場を借りて実施したい旨の要請があった。
- (5) 平成19年度科学研究費補助金申請状況について
長野理事から、標記について、昨年度と比較し、分析した結果について、[資料7]に基づき説明があった。
- (6) 特許実施許諾契約について
長野理事から、今年度5件目に当たる標記契約について、[資料8]に基づき説明があった。
- (7) 研究関係資金獲得状況について
長野理事から、標記について、[資料9]に基づき説明があった。

4 その他

- (1) 国立大学協会第8回通常総会等の報告について
議長から、国立大学協会第8回通常総会等において議題となった授業料標準額改定、日本学術振興会と科学技術振興機構との統合、財務経営センターの機能縮小、科学研究費補助金に係る間接経費等をめぐる動向について報告があり、併せて、配付資料の参照を希望するときは総務部総務課まで申し出てほしい旨の説明があった。
- (2) 第5回部局長連絡会の報告について
議長から、標記連絡会の報告として、大学院実質化、GCOE、若手研究者育成等に係る現状について説明があった後、鹿野理事から、平成20年度の入学者選抜において推薦入学の割合を5割に増加させる国立大学協会の実施細目改正案について報告があった。

◎第32回教育研究評議会 12月15日（金）13時30分から

[配布資料]

- 資料1 金沢大学における教員組織の在り方について（報告）
- 資料2 教員選考基準比較表（案）

- 資料3 金沢大学教員評価大綱（案）
- 資料4 人事について
- 資料5 平成18年度入試手当支給について
- 資料6 寄附講座の設置について（概要）
- 資料7 平成19年度科学研究費補助金申請状況(新規分)
- 資料8 特許実施許諾契約について
- 資料9 研究関係資金獲得状況(平成18年10月分)
- 資料10 国立大学法人をめぐる現況説明（配布資料）